

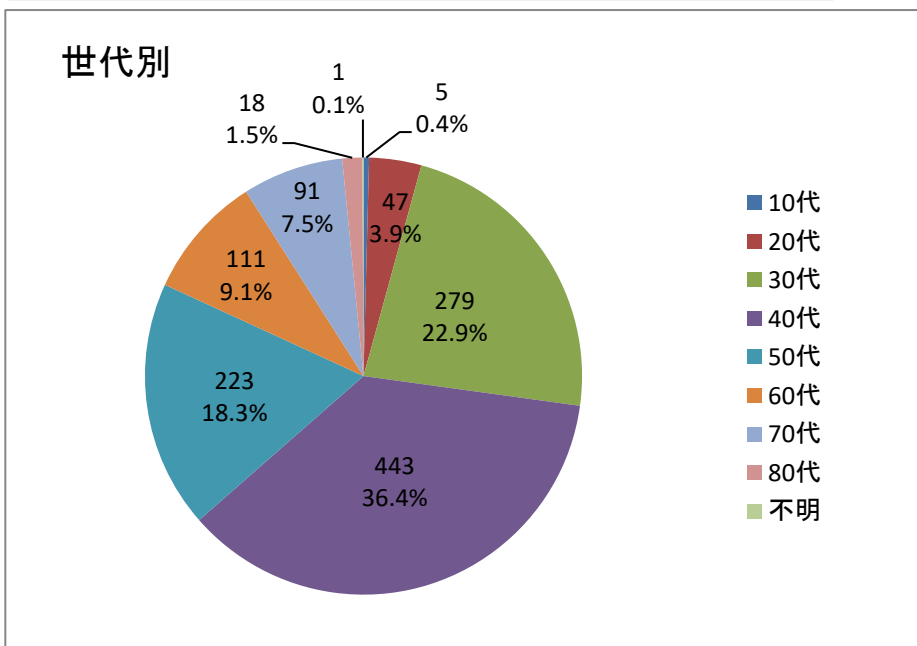
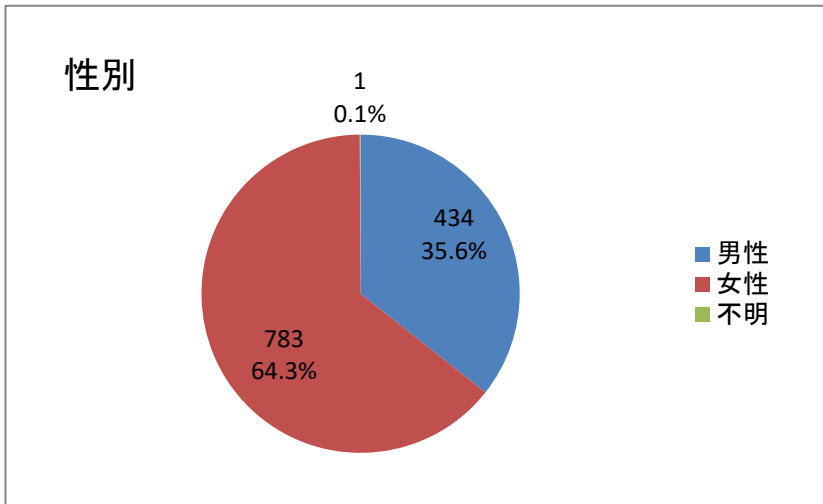
第8回eモニターアンケート「子ども会について」

実施期間
回答数

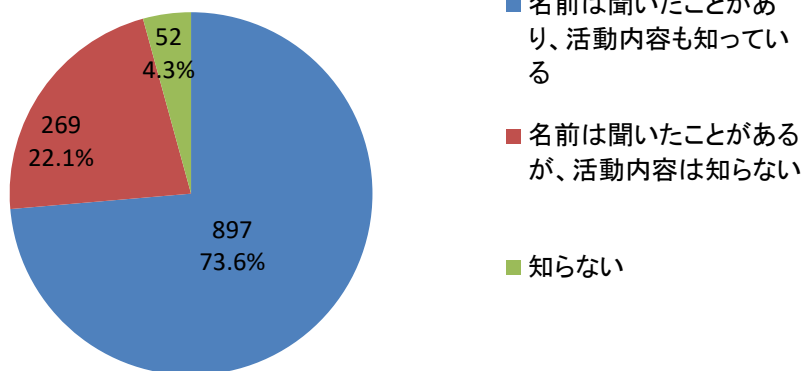
令和2年10月30日 ~
1218 人

令和2年11月6日

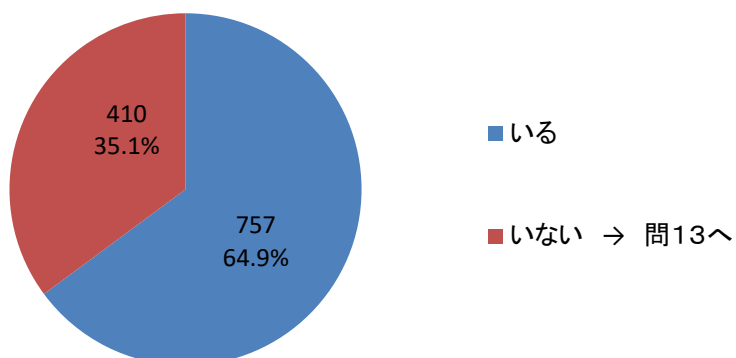
※単位は全て、円グラフは人（割合）、棒グラフは人



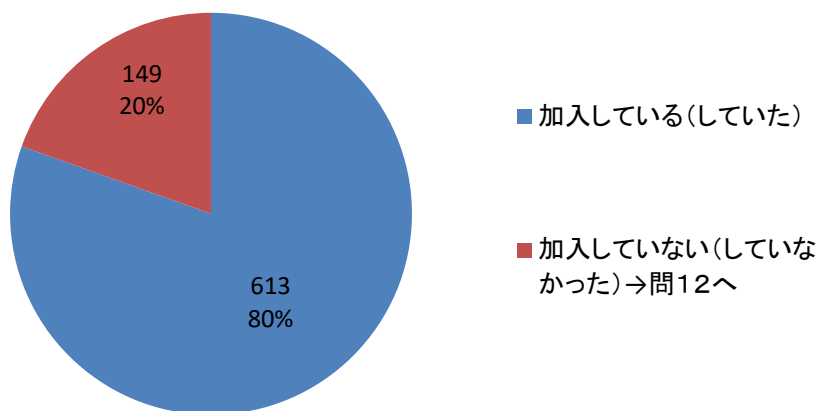
問1：子ども会について



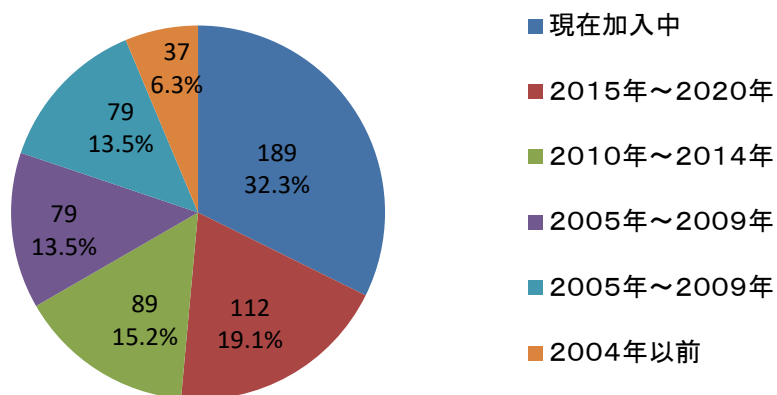
問2：家族に小学生以上の子がいるか



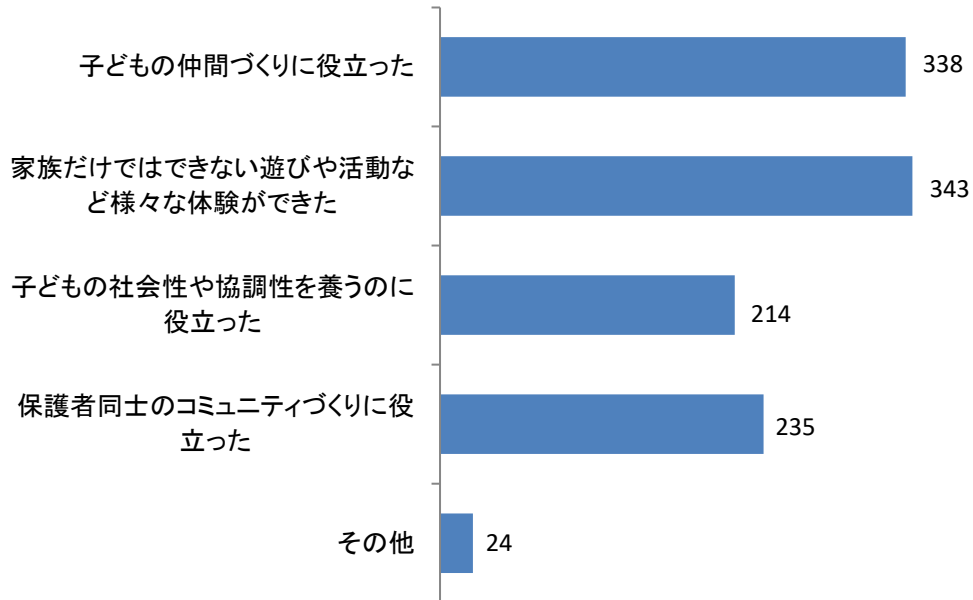
問3：子ども会への加入（問2で子どもがいると回答した人）



問3：加入時期（問3で「加入している（していた）」と回答した人）



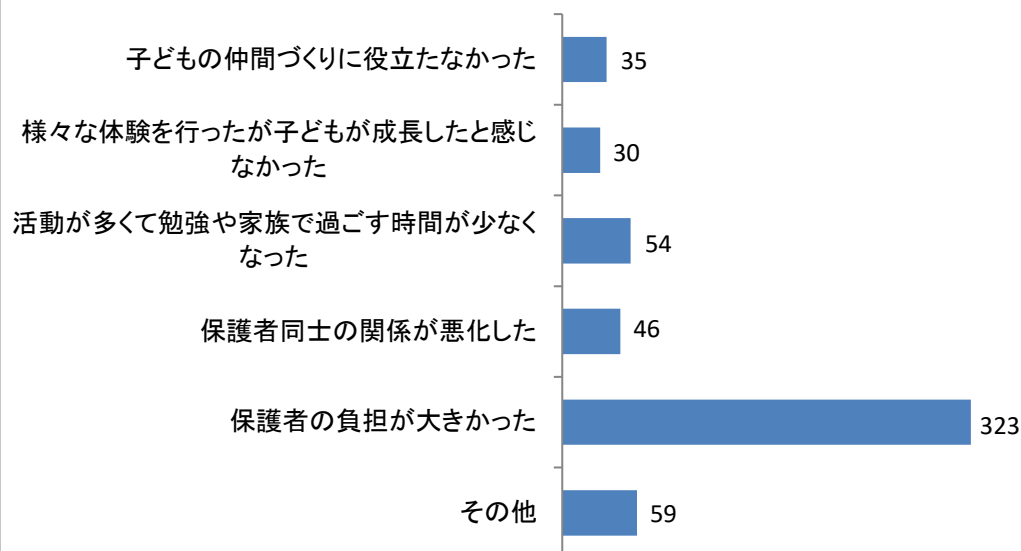
問5：加入してよかったこと(問3で「加入している(していた)」と回答した人・複数回答)



【その他】意見（抜粋）

- ・公園掃除などの奉仕活動にふれ、利他の意識が高まった
- ・今年はほとんどの行事が中止になっており、イベントに参加できていないので、わからない
- ・地域の方々と知り合う機会になった
- ・地域の行事に参加できた事
- ・子供同士で遊ぶのとはまたちがう楽しみや経験ができる
- ・地域とのつながりや親・子同士のつながりができて、その関係が現在でも続いている
- ・ソフトボールを始めるきっかけになった

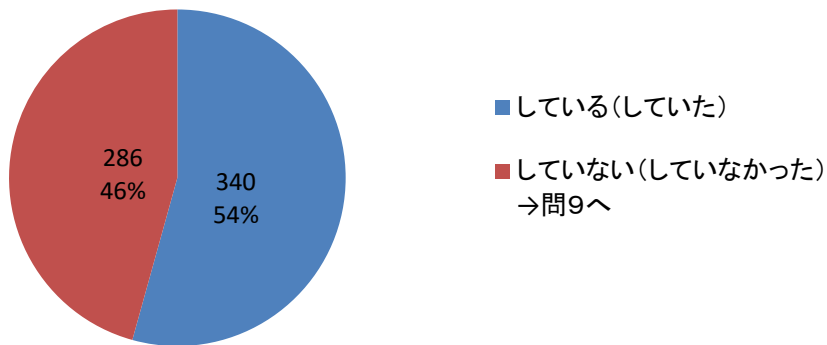
問6：加入してよくなかったこと（問3で「加入している（していた）」と回答した人・複数回答）



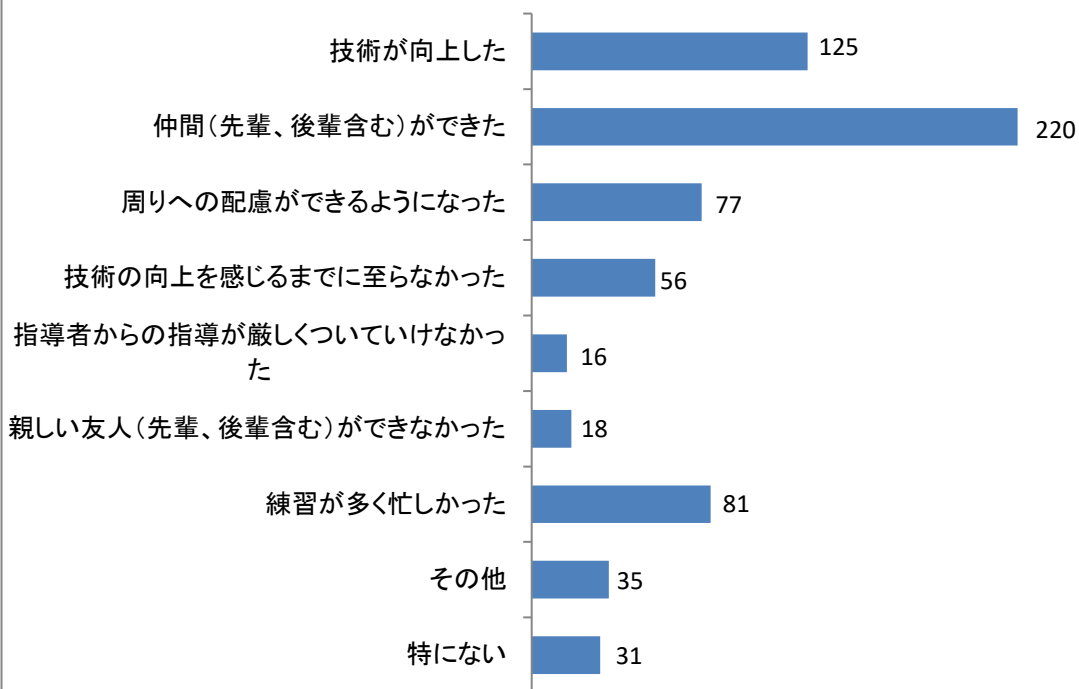
【その他】意見（抜粋）

- ・フット、ソフトに入っていないのに役員が回ってくる
- ・役員になると土日がつぶれてしまう
- ・全ての活動に参加しているわけではないので、年間として払う会費は高く感じる
- ・フットやソフトに入っていると、他の習い事やイベント行事に参加するのが難しかった
- ・入会する子が少なく、役員が何度も回ってきた
- ・仕事をしていると、世話人での時間をつくるのが大変です
- ・一度入会すると役員をやらなければ、やめられない空気があって嫌だった

問7：子ども会のスポーツ活動への参加（問3で「加入している（していた）」と回答した人）



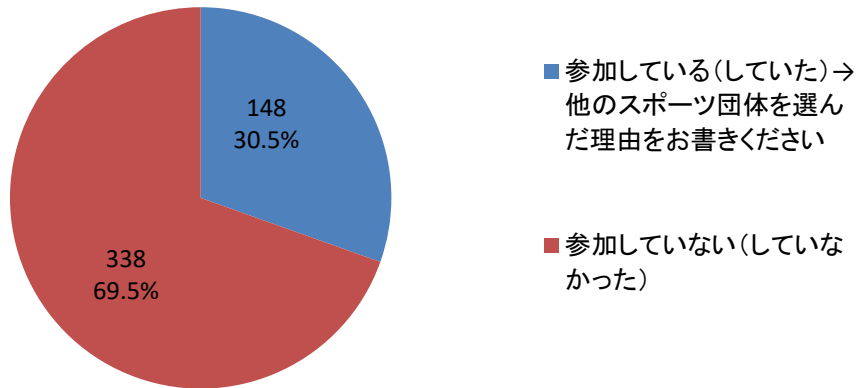
問8：スポーツ活動に参加して感じたこと（問3で「加入している（していた）」と回答した人・複数回答）



【その他】意見（抜粋）

- ・指導者は資格がいると思う。知識がなくて怪我をする子供がいる
- ・勝利至上主義（一部の上手な子優先）は、子ども会でやるべきではない
- ・地域の知り合いが増えた。体力の向上
- ・指導者や他学年の子供たちなど多くの人と関わることができた
- ・嫌がる子供も強制的に入らなければいけない空気で、子供がかわいそう
- ・学年が異なる子ども同士仲良く活動出来た。指導者の方々のおかげで全くやったことのないスポーツを楽しむことができた。
- ・定期的に運動ができた。休日も早起きができた。礼儀正しくなった。
- ・活動回数を年に1、2回にしてほしい。

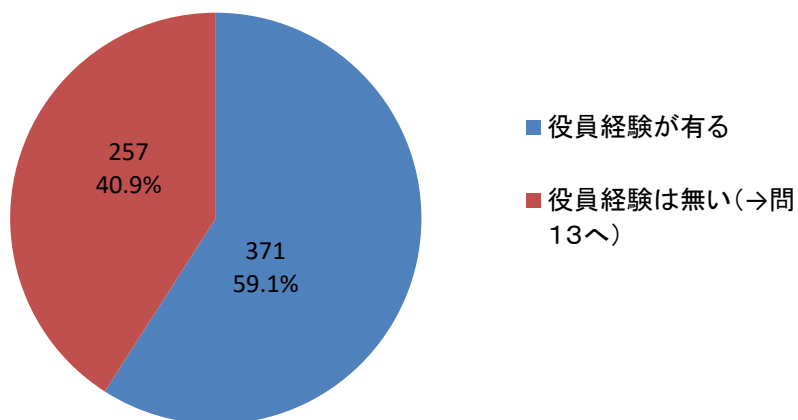
問9：他のスポーツ団体への参加（問3で「加入している（していた）」と回答した人）



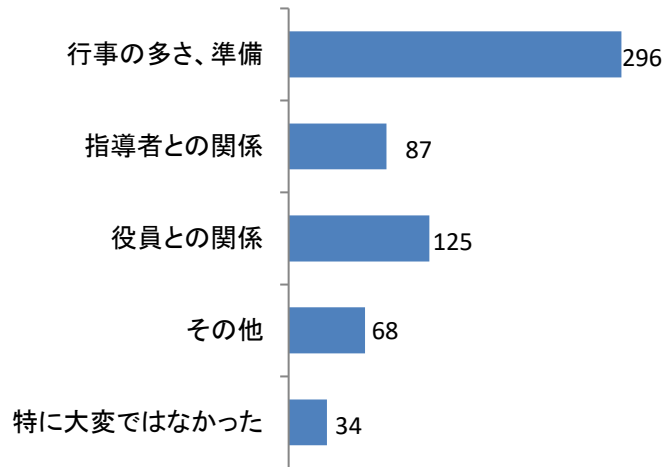
【その他】意見（抜粋）

- ・子供会に入る前からやっている為
- ・子供会は軽い気持ちでやりたかったけど、本気でやる家庭もあり、意識の違いがあった。ついていけなかった。
- ・子ども会ではやっていない競技
- ・責任を持って指導してくれる。素人ではなく、技術指導ができる。
- ・子供会では、人数も少なく趣味程度になってしまう為。
- ・全国レベルのクラブチームだから。同じ校区のチームだから。
- ・役員、当番がない

問10：子ども会の役員経験（問3で「加入している（していた）」と回答した人）



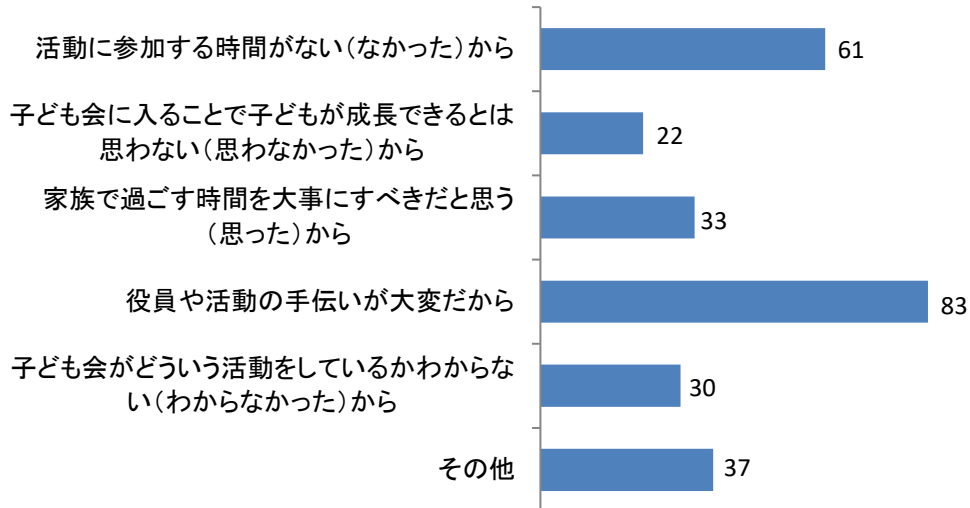
問11: 役員活動で大変だったこと(問10で役員経験があると回答した人・複数回答)



【その他】意見（抜粋）

- ・町内会との関わり、育成会との関係が分からない（指示はされるが支援されてる気はしない）、コロナ禍での判断基準の不明確さと通達の遅さ（誰のなんの指示に従うものなのか、そもそも独立した活動が認められているはずなのに理解ができなかった）
- ・下の子が小さいのに順番だからということで、後回しにしてもらえなかった。
- ・会員が年々減って活動できない
- ・次年度の役員決めに苦労した。
- ・自分の子供がやっていなくても、フットやソフトの当番を毎週やらなくてはいけないのが、大変でした。
- ・花壇づくりは大変だった。知識がなく教えてもらえる人もなかったので、どうしていいかわからなかった。
- ・町内会の行事にも参加しなければならない
- ・役員では無い保護者との関わり方
- ・個人情報を守るために、連絡等が原始的で、無駄な仕事が多かった
- ・会合、廃品回収など、教師や保育士でもなく資格がないのに子どもの面倒をみななければいけないこと。ソフトボールの試合会場への車での送り迎え。
- ・予備知識なしに、責任者になること
- ・下の子どもの世話を頼まなければならない
- ・ポイント制で強制的で圧力があり皆ストレスを感じている。子どもなどもう欲しいと思わない程負担に感じている家庭をよく聞く
- ・仕事と役員活動との時間的両立が大変
- ・次期役員選考、依頼。平日夜の話し合い。ソフトの練習試合の調整や見守り等、毎週末役員が従事すること

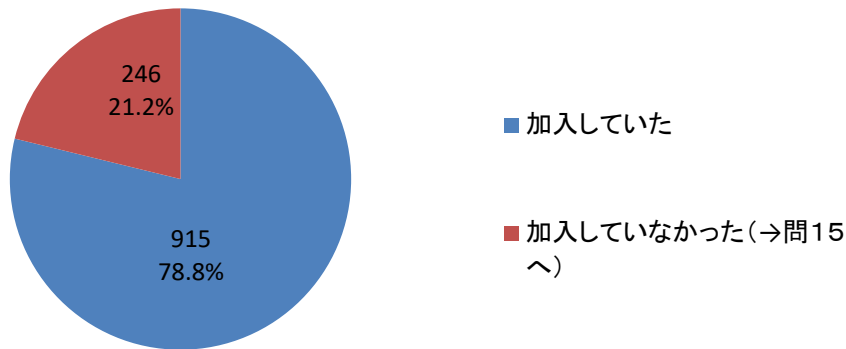
問12：子ども会に加入していない（していなかった）理由（問3で「加入していない（していなかった）」と回答した人・複数回答）



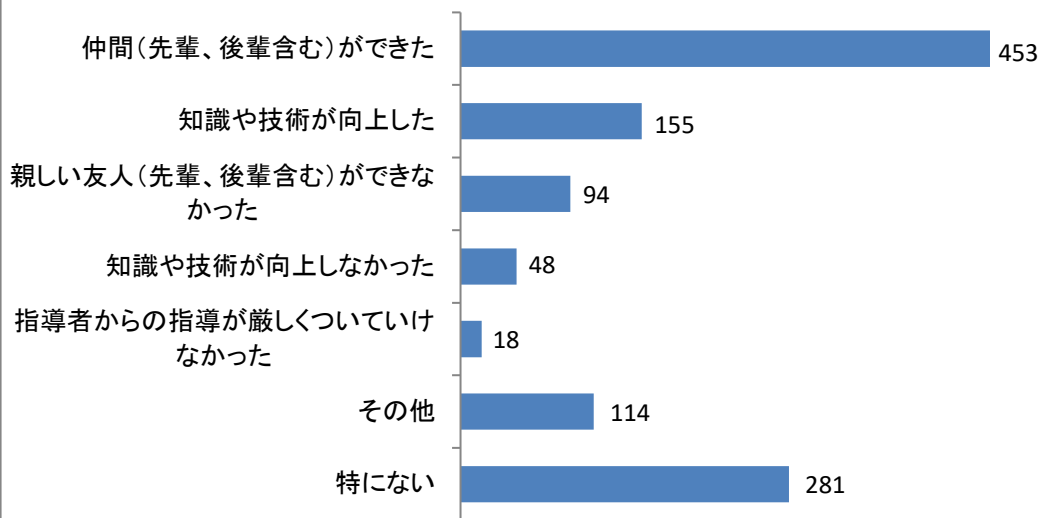
【その他】意見（抜粋）

- ・市外の特別支援学校に通っているのので、地域の子供会への参加の方法が分からなかった
- ・誰からも誘われない
- ・子供が入りたくないと言ったから
- ・仲の良い友達が入らないから
- ・町内会と同じく色々なことが反強制的な雰囲気や考え方に親が馴染めない
- ・フットボール、ソフトボールに子供が参加しなくても役員が回ってくる。フットボールのメンバーは3人しかいないのに他の地域から子供を参加させ続けている意味がわからない。フットボールに参加させている親とさせていない親との温度差がありすぎてフットボールの役員は絶対にやりたくない。
- ・保護者同士のトラブルに巻き込まれたくないから
- ・加入率も低いので必要性を感じない。
- ・活動がありそうな土日に習い事をしていて、参加出来そうになかったから。

問13：回答者本人の子ども会への加入経験



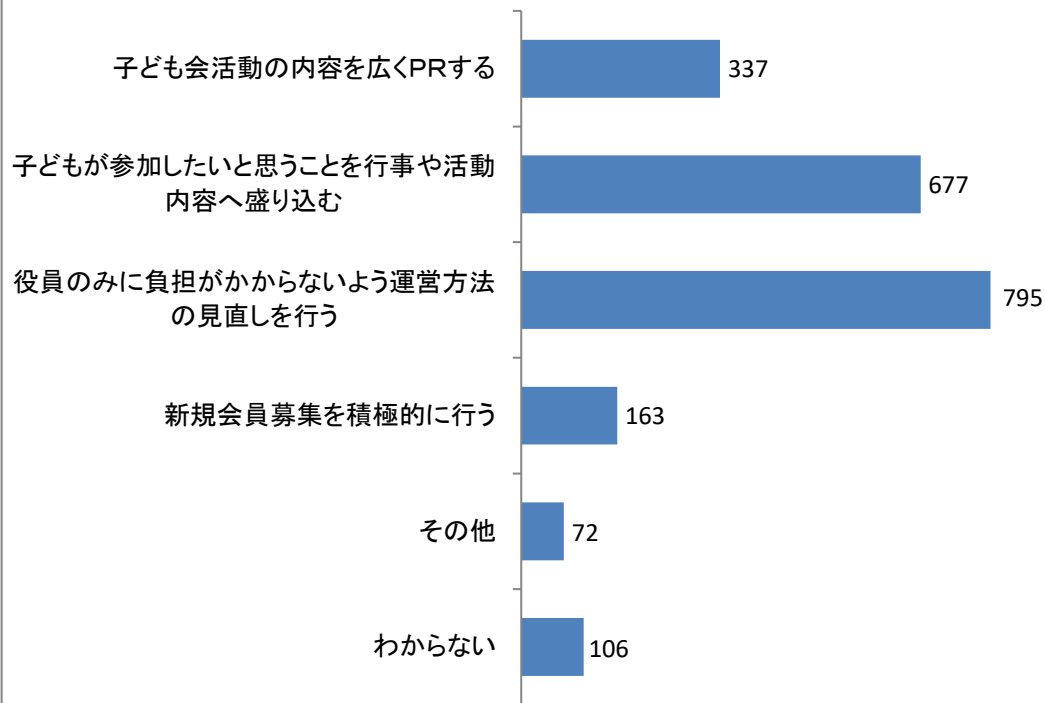
問14：回答者自身が子ども会に加入して感じてしたこと（問13で「加入していた」と回答した人・複数回答）



【その他】意見（抜粋）

- ・いろいろなイベントがあって楽しかった
- ・家庭ではできない様々な行事が楽しかった
- ・なぜ参加しなければいけないのかと不満だった
- ・子供会に加入していた認識はなかったが、色々な年代の人と触れ合い、様々な経験が出来たことは、良かった
- ・何ひとつ楽しいことはなかった
- ・加入するのが当たり前だった
- ・廃品回収等、活動が大変だった。
- ・家庭ではできない体験を企画してくれた。何でも友人と一緒に経験するのは楽しい。
- ・親が役員になり、大変そうだった
- ・地域の伝統やマナーなどを学んだ
- ・嫌な思い出しかない。
- ・親に無理やり入れられてつらかった。
- ・知識も技術も学校で得た物以上のものはない。

問15：子ども会への加入者を増やすために効果的だと思う取組み（複数回答）



【その他】意見（抜粋）

- ・活動目的を見直す。趣旨に沿った予算配分とする。
- ・マンションやアパート等の町内会に加入していない家庭にも勧誘する
- ・子ども会の役員をやったらPTAの役員をやらなくてもいいとする。
- ・子ども会の運営方針を明確にし、親子共に楽しめる内容を企画する
- ・地区で分けなくて、サークル活動にしたらよい
- ・魅力的な活動内容を増やす。（団体だからできることなど。社会見学会）
- ・時代とともに子供会の存在価値も変わるだろうから、何が必要か？そこから見直す必要があるように思います。
- ・保護者の負担低減
- ・メリット、デメリットなど詳しく説明する。 ・役員制を無くす。
- ・古い指導者はいらぬ。ソフトフットも不要。男女で出来るスポーツが良い。大会も不要。
- ・子供会に参加してる子供をケーブルテレビで紹介、学校で地区に貢献している等で表彰してもらうなど、目立たせてあげてほしいです。
- ・例えば有料化し、指導者も保護者ボランティアなどをやめて、有償の指導者や運営者を雇う。
- ・PTAなどとの絡みを排除する。
- ・イベント量を増やすのではなく軽いイベントにして気軽さを優先する
- ・個人情報があり今の子供会は積極的に勧誘できていない。小学校の入学当初説明会で、子供会活動を保護者にもっとアピールする機会が必要。

問16：子ども会活動に対して感じることや思うこと（抜粋）

自分が子どもの頃は他地域ですが人数も多く、イベントもあったが、廃品回収や草むしりをしょっちゅうやって、何の為にやっているか、その活動をするとうなるのか知らずにまた考えもせずやらされ感でやった。結婚してこの地域に引っ越してきて、町内誌で子ども会の行事や、子どもの様子を知るととても感心してしまう。なぜこの活動を行うのか子どもたちに分かってもらうことも、活動を地域の人達に知ってもらうことも大事だし、地域の人達の協力も子ども会を存続していくのに必要だと感じた。

多様性に富む現代社会、昔のようにひとつにまとめるのは大変かと思います。でも子供たちが興味・関心を示す内容は、例えばスポーツ鬼ごっこなど、楽しいコト、面白いコト、ゲーム感覚があつて社会に役立つコトなど共通していると思われます。また親御さん自身が元気で快活でエネルギーギッシュな姿を見せる（魅せる）ことが子どもさんの元気につながります。そうした親子で参加するイベントやセミナーを市をあげて取り組むことが功を奏すと考えます。市内には他分野において優れた人材が沢山いますので協同しながら創り上げてまいりましよう。

育つた地域では加入が当たり前で、運動会がクラス対抗（秋）と、地区子ども会対抗（春）があつた。クリスマス会などの行事も6年生が仕切り、親の出番も殆ど無かつた。今は良くも悪くも保護者が関わる機会が多い。休日しか家族で過ごせないというのに、共働きが増える現代では加入率が低いのも仕方ないのではないか。

子どもの数が少なくなる現在、今までと同じように子ども会を運営して行くのは難しいと思います。子ども会だけを考えるのではなくて、町内会、学校と一体となつて、子ども会入会は強制的にして、行事で廃品回収、映画会、校外学習、草取りとかを一緒にやればいいのかと思います。

以前と違い、親も子供も土日の活動が忙しくなつてきている。学年が違つた子と縦のつながりが出来る事は、とても良い事だと思つたが、子ども会の存続自体が難しい時代なのだと思う。

あまり必要性を感じない。やりたい人はやれば良いが、入らないといけなような雰囲気があるのはどうかと思つた。また、役員の負担も大きいので、活動を縮小した方が良いのではないか。例えば希望者のみ、ソフトなどのスポーツ活動に限定するとか。それも、地区単位ではなく、学校単位で良いのではないか。

暮らしの実態に合わない活動が、見直される事なく、漫然と続いており、魅力を感じません。役員を経験しましたが、ほとんどの行事を子どもたちのために、自分達で決める事もできず、あまりの負担の多さに、助け合う事も難かつたです。実態を知つて退会しました。

女子のフットベースボールをなくして男女混合のソフトボールにして欲しい。参加者が少ないソフト、フットが別々に活動する事で、役員、保護者当番等の負担が大きい。また、中学校でのソフトボール部への入部希望者が少なく、部活動の活動に支障が出る。中学校の部活にないフットの活動の必要性に疑問がある。

役員が大変というイメージが広まりすぎているように感じる。子どもは入つて一緒にやりたいと言つているが、親が役員が嫌だから入会させない、継続させないと断られることもあつた。役員の業務は負担に感じることはそれほどないと実際にやってみて思つた。私の親世代のときは役員は非常に大変だつたと聞いているので、そのイメージが世代を超えて浸透しているのではないかと思つた。

子どもが参加したくても保護者の都合で入会していない、入会できない子どもさんは増える一方でした。地域の決め事ではあるが、入会すれば保護者の役員は必須となり、入会させないパターンが多かつたです。今どき共働きは当たり前、仕事を理由に役員を断れない、とはいうものの、行事や運営に関してもっと改善すべきだと思つた。今回のコロナ禍で、なくなる行事もあり寂しいことでもあります、見直す良い機会でもあると思います。

個々の家族への負担にならない限り参加は見送りたいと思つてしまふ。現時点でのコロナ禍において、必要ではないと感じる。

昔とは違い、今は習い事などの各家庭ごとの予定が多いので、地域ごとの子ども会という概念自体が時代に合っていない気がします。地域ごととなると人数が少なかつたり（子供も同じ学年や友達がいないと子ども会に入りたがらない）、役員の負担も増えるので、学区ごとの大きなくりにし、運動会は総合グラウンドで学区対抗にするといふのではないのでしょうか。また「子ども会の活動は毎月第〇土曜日の午後」のように、日程を固定にした方が加入しやすくなると思います。

子ども会の運動のコーチも含め役員も務めました。特に運動は、安全で安く、子どもにとっては、体力づくりができ、風邪もひかず、足の速さやボール投げ等が身に付きました。活動継続の問題は親のやる気です。後ろ向きな役員がそろつた年は、活動はどんどん縮小されるでしょうし、コロナの影響で今年は中止が多く、来年の役員に引き継げないのではないかと思います。それが親子にとっていいことならばいいのですが、活動したいニーズをつぶさないためには、子ども会役員に対するしっかりした指導者が必要と思います。

<p>子ども会は学校で知り合う生徒以外とも、スポーツ等の活動を通して、知り合いになる機会を提供してくれる。これからも子ども会活動を推進願いたい。</p>
<p>子ども会の役員をしている人に聞いたのですが、共働きしているのに、打ち合わせや活動のために仕事を休まざるをえない、と聞いてます。子ども会の運営は母親が担当し、スポーツ指導は父親という慣習があるようです。古い体制が今もなお続いており、子ども会の役員になるのが苦痛で、子ども会を脱退したくなります。</p>
<p>草取りや資源回収など、子供が楽しく感じない行事が多くて、新規会員を増やす事が難しい。楽しいな行事が少ない。</p>
<p>次の春から、小学生になる子がいるので、子ども会はどんなものだろう…と興味はありますが、今のところ、子ども会の具体的な情報は、普段生活していて全く入ってこない状況です。こちらから積極的に、小学生の子どもがいる親御さんに聞きにいけば情報を得ることは可能だとは思いますが、よっぽど「入りたい」と思っている人でなければ入らずに過ぎていってしまうので、もう少し、募集活動や、どんなことをしているのかの発信などしていくと良いと思います。</p>
<p>PTAと合体して市の行政サービスの一環としてはどうか？</p>
<p>このアンケートにも、明確に子ども会の目的や存在意義が書かれていないことに、問題が現れていると思う。各選択肢には暗黙に示されるが、その目的こそ問うべきでは？子ども会という仕組みは良い、可能性を感じるが、保護者任せで、行政の本気さを感じない。本気で子供達を育てる気があるのか、疑う。親任せだと感じる。このまま子ども会をなくすのは惜しい。</p>
<p>一度入会したら脱退することは無理だと噂を聞き、怖くて入る事が出来なかった。</p>
<p>子ども会とPTAがセットになり大変でした。保護者の負担を配慮しなくてはならない。自身の子供の頃よりかなり保護者の負担がある。</p>
<p>子どもが入会する前は、役員の仕事の大変さばかりが先入観でありましたが、実際やってみて地域をよく知ることができ、よい経験になりました。スポーツ活動では自分の子だけでなく、他の子どもたちの頑張っている姿を見ることができてよかったです。</p>
<p>子ども会＝役員大変とされています。そこを解決しないと加入者は増えない。最近の子供は習い事があり、親は働きに出ていて、土日拘束されると自由時間がない。子ども会が必要なのかを考えるいい時期なのではないか。</p>
<p>うちの子供は今年5年生ですが、最初より段々子ども会の参加人数が減っています。最初はおもしろいと言っていた子供も最近はもうやらなくてもいいとか言っています。育成会など子供のために色々な行事をやってくれているのはありがたいですが、やっぱり入ったら役員をやらないといけなし、その役員の仕事がただ子供が活動してる間見守り程度ではなく、やるが多すぎて途中で辞めたり、入らなかつたりするんだと思います。私も役員をやってる間は入会したことを後悔しました。子供達のためなのに負担が重く感じてイライラしたからです。</p>
<p>まず、(事実上)加入を強制するような仕組みや、本来別の組織であるPTAと役員を兼ねる仕組みなどが問題。町内会の行事などに動員されるのも問題。加入している家庭のニーズはくみ取られず、前年踏襲・予算消化に終始してる活動には魅力を感じない。しかし、地域社会の担い手を育てる活動は不要な訳ではない。子どもたちや親の要望を反映し自主的・自発的で楽しく活動ができるような仕組みに作り変えるなら加入者も増えると思う。</p>
<p>役員の仕事の軽減が必要だと思う。フルタイムでお仕事をしている方の役員は、大変だと思う</p>
<p>役員は大変ですが終われば楽しい思い出になりました。子ども会は残してほしいと思います。</p>
<p>その年だけの役員さんでは、今後を左右する改革はできない。地域のコーディネーター的な人を雇って複数年携わってもらってはどうか。学校や地域、行政とも連携しなければならないため、その年だけ担当するただの保護者には荷が重いと思う。その年だけの役員に丸投げするのではなく、雇用された立場のある人物が、つなぎ役になる必要があると思う。</p>
<p>子ども会という枠組みが、時代にあっていないと感じる。運営する親や役員の負担も多く感じる。子ども会の活動を否定はしないが、考え方を大きく変化する時期に来ていると思う。</p>
<p>私達の子供の時はみんな入っていたイメージがあるけど働く母親も増えて役員をやりたくないから入らない子もいると聞くので実際の活動内容がわからないので違うかもしれないが、行事度の相談して決めていることをなくし年間行事のガイドラインの(Aさんはこの行事ではこれ担当bさんはこれ担当みたいなものが先にわりふられているもの)ようなものがあれば行事以外に時間を取られずに済むのではないかと思います</p>
<p>子供のためには必要なと思いましたが、役員になることの煩わしさ、仕事の負担など、考えてしまいました。老人会。シルバー会員さん達のお力を借りた運営も良いのではと思いましたが。</p>

<p>子ども会の活動自体はとても意義がある活動で存続させたいです。ただ古い慣習による義務などで役員への負担が大きく、子ども会離れが進んで、このままではあと数年で役員のやり手がいなくなりそうです。特にフット活動では団体に権力者がいて誰も意見が言えない状況とのことで、本来あるべき目的とは違う形での義務／負担が発生しており、子ども会存続に悪影響があります。子ども会からフット活動を切り離してもらいたいです。(当子ども会のフット会員は0名です)</p>
<p>子供が小学生の時、参加させていましたが、家族や親戚の行事もあったため、子ども会の行事との日程調整が、必要でした。活動頻度、拘束時間などの工夫が必要ですね。</p>
<p>近くの小学校で、子ども会が土日に朝から夕方までソフトボールの練習をしているのは考えものだと思う。活動は他にもあるのでは？</p>
<p>小学生がいますが、そもそも子ども会の勧誘が無かったです。自分の子供の頃は別地域ですが入らないの概念はなく当たり前に入りました。</p>
<p>まだ加入して間もなく、コロナ影響でほとんど活動がなかったためわかりませんが、役員はとても負担が大きいと聞いているので今後には不安を感じています。また、思っていた以上に周囲に未加入者が多いため、今後加入を続けるか迷っています。</p>
<p>騙し討ちのような強制加入をやめさせるべきである。役員の義務があることを隠して良いことばかりを並べ立て勧誘し、一度加入してしまえば退会が困難である 役員義務を果たすために子供の意思を無視した強制加入や、家庭の事情で役員ができなければ、子供が卒業してからも役員をやらなければいけないというルールはおかしい。</p>
<p>コーチや監督が経験が長く横柄になっている</p>
<p>勧誘が上手くいっていないのか、そもそも勧誘していないのか、子供の減少もありますが年々加入者が減っており、役員候補者も足りない現状です このままだと子ども会の統廃合が必要な気がします 小学校でも役員候補者が不足し始めているようで、子ども会の役員経験者はPTA役員免除の優遇がなくなり、一層子ども会に入るメリットがなくなっています</p>
<p>小学生の頃どういういきさつかは分からないが参加させて貰っていた。今となっては子ども会活動を経て得た経験も多く良い経験をさせて貰えたと思っている。人口が増え続け地域との交流がまばらになっていると思われる中で子供達にとって子ども会活動は良い経験になるのではと思われる</p>
<p>役員の負担が大きいと思います。特に平日の活動は仕事を休むことが前提になっていて、時代にあっていないと思います。学校の先生だったら仕事を休んで子ども会の活動を優先するとは思いません。子供同士は学校で仲間づくりをしているし、わざわざ子ども会で仲間づくりする必要はないと思います。一番怒れるのは、ソフトボールとフットボールの活動です。家で居場所がない大人たちの集まりになっているだけで、子どものことは全く考えられていないと思います。ソフトボールとフットボールの活動はすぐに辞めてほしいです。</p>
<ul style="list-style-type: none"> * 基本的には学校教育とは別物(別組織)だが、子どもの教育の観点から、学校側から入会を促す協力を得る。 * 子ども会の会費を安価にする。 (補助金があるとありがたいが、今のご時世では、この意見は憚られるものと思う) * 町内会行事と子ども会行事をタイアップさせる。 (運動会、お祭りなどでの協力体制) * 非加入者がいることで「加入しなくても良い」との風潮が広まった気がする。
<p>私の地域の子ども会は自由参加ではありませんが、学校によっては自由と言いつつも強制的に子ども会に入らないといけないところがあるようで、とても大変そうです。今の時代は必須ではないと思います。逆に子ども会で何を得られるのかわかりません。</p>
<p>主役である子供の喜ぶ行事、活動は何か、さらに保護者や役員の負担を減らせないか、慣習にとらわれず、思いきった見直しをして子ども会離れが減ってほしいと願います。様々な人との関わり、家族間ではできない経験ができる、子ども会は残ってほしいと思う文化です。</p>
<p>子ども会活動には1975年ごろから関わってきたが、当時の世話係との交流が今でも続いている。忙しかったが子どものためだと考えれば我慢ができた。子どもや親から感謝の気持ちが伝わってくると苦労も苦労とは思わなかった。しかし50年近くも前のことなので、現在には考え方も当てはまらないと思うし、それが当然だと思います。</p>
<p>スポーツ活動を除くと、廃品回収、映画鑑賞、と行事が毎年変わり映えがなかった。</p>

昔からの流れで子ども会＝フット、ソフトボール加入が絶対条件になる。そのため、子供がフット、ソフトボールに参加していなくても母親が役員のため土日に家にいないという本末転倒な事が起きる。土日は家族で過ごしたい家や習い事をしたり、様々な家庭がある。町内単位のフット、ソフトボールチームは廃止にしてほしい。やりたい方の為のフット、ソフトボールは学校単位でつくれば良い。子ども会会費の大半がフット、ソフトボールのユニホーム、ボールなどの維持費に使われている。意見を言いたくても近所の人同士だから波風を立たせるの怖い。

家庭の事情が様々な中、一律子どもを子ども会加入は難しいと思います。私の地域は役員は土日がほとんどソフト・フットの活動で、仕事もままなりません。喜ぶ子どもをサポートしてあげたいですが、仕事量が多く非常に大変。役員を引き受けられないために加入を見送る家庭がほとんどです。加入者を増やすのであれば、活動内容縮小、ソフト・フットの運営を見直す必要があります。指導者の求める体制を整えるのは、とても大変です。時代に合ったものに変えていく必要があると思います。

お金を払ってもいいので、外部の人を雇って役員を親がやらなくても良い組織にしてほしいです。役員の負担を減らすべきです。人数を増やすとか、学校や行政がもっと協力して活動に関わって欲しいです。

今は分かりませんが、10数年前は、ソフト、フットベースに関しては、すでに子どもは卒業した父兄が友の会という組織を作り関わっておられました。練習をサポートしてくださるのは有り難かったです。勝つことにばかりに拘りすぎて、本来の子ども会のスポーツとは違うと感じていました。忙しい父兄も参加してみんなで楽しめる、時代に合わせた子ども会にして欲しいと思います。

私の町内は子ども会参加人数の減少で、消滅しました。今の保護者世代は「なぜ入らないといけないのか？罰則あるのか？！」が前提なので、子ども会独自の優待、魅力的なものがないと無理だと思います。敬老会で孫を参加するよう呼び掛けてもらう、各町内会頼みで市は関与できない体制の改革。子ども会とは、何かが曖昧すぎてアピール力がないのが問題だと思います。

子ども会活動の意義は理解しております。役員さんが忙しくお世話いただいているお姿を見て、尊いといつも感じております。わが家の子どもはスポーツのクラブ活動で忙しくしているため、子ども会は参加できませんでした。普段、スポーツや習い事、ボーイスカウトなどの活動をしていないお子さんを対象に勧誘されるとよいかと思います。地域の人間関係構築にもよいと思います。役員さんの大変そうなお姿を見ますと、大変そうで気の毒と感じます。一部の役員さんに負担が偏らないようになれば、と思っております。

指導者との関係がもっとフラットなものにしたい。

私は3人の子供が過去に子供会のお世話になり、私自身も役員を3回させてもらいました。子供が6年生になると世話人などの役員をやるのは当たり前な感じです。年間行事をこなして、ソフト、フットの当番、試合の送迎、資源回収などお休みの日はほとんど子供会のことで過ぎてしまいます。また、車を出したりはすべて役員のボランティアでなりたっていて肉体的、経済的な負担もあり、下の子供を預けてやらなければいけない人もいます。もう少し一人一人の負担を減らし、時には労働に見合った報酬があっても良いと思います。

子ども会の必要性を全く感じない。無い地域に住む友人の話聞いてもなんの不都合もない。むしろ、まだそんな前時代的な組織があるの？と言われる始末。このご時世、学校外活動は好きなように選べるし、親に不必要な負担をかけるべきではない。私自身、校区外の附属小学校に通っていたため、地域の友人を作ろうと子ども会に顔を出してみたが異質なものを排除する村意識に辟易して入会はやめた。本当に必要かどうか行政として考えているのか？なぜ推奨するのか謎。

他県から引っ越してきたが、古紙回収の要領が悪いと感じた。誰がどこを回収すると決めて車で回れば良いだけなのに、それを行っていないので、ぐるぐる回ってあれば回収するという方法。自家用車で回ることも抵抗がある。個々の家庭が公園に出しに行けばそもそも回収もしなくていいだろうし。

私が子供会役員をしていた頃より 子供が忙しくなってる。子供会の行事に参加する時間がなくなっていると思う。 私が子供会の役員をしていた頃は 夜遅くに出かける事が多く負担であった。

子ども会に入らないといけない雰囲気、しぶしぶ入会しています。役員を必ず2回やらないとイケないとか、ルールがあって本当に負担…子供同士の関わり合いは大切だと思いますが、家族の時間を大切にしたいので、本当は無くなって欲しいです。苦痛です。